

# 地下水採取量の報告について

## 目次

- 1.地下水採取量の記録・報告について
- 2.記入方法について
- 3.地下水採取量の報告方法について
- 4.電子申請サービスによる報告について
- 5.地下水採取量の削減について

# 1.地下水採取量の記録・報告について

金沢市内で地下水の採取の届出を行っている方は

**①ポンプ稼働時間** **②地下水採取量**を記録し、  
**令和6年4月末までに金沢市に報告**して下さい。



- 消雪用**以外**で地下水を使用している場合⇒**月ごとに**
- 消雪用に地下水を使用している場合 ⇒**月ごとと使用日ごとに**

年に1回、金沢市または石川県から報告に関する案内等が別途送付される予定です。

**(地下水の使用用途等によって、報告案内の送付元や、案内される時期が異なります)**

# (地下水採取量の報告先)

- 地下水採取の届出を行った場合、年に1回採取量の報告義務があります。  
(報告先が県か金沢市かによって報告様式が異なります)

地下水用途	地下水採取の届出先	吐出口断面積	地下水採取量の報告先
<ul style="list-style-type: none"> <li>工業用水</li> <li>建築物用水</li> </ul>	石川県	50cm <sup>2</sup> を越えるもの	石川県 (受付窓口は金沢市)
		6cm <sup>2</sup> を越えるもの	
上記以外	金沢市	6cm <sup>2</sup> を越えるもの	金沢市

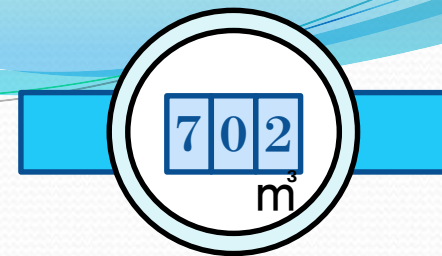
石川県から、採取量の報告について案内

金沢市から、採取量の報告について案内

お持ちの井戸について、どれに該当するかわからない場合は金沢市環境政策課までご相談ください。(連絡先は最終ページに記載)



## 2.記入方法について



### 水量測定器が設置されている場合

- 消雪用以外に使用している場合、**月ごとにメーターを確認し、採取量を記録**
- 消雪用に使用している場合、**日ごとに確認して採取量を記録**

### 水量測定器が設置されていない場合

- **稼働時間から算出する**  
⇒稼働時間(h) × 揚水能力(m<sup>3</sup>/h)
- **電気量から算出する** ※井戸の揚水機のための電気量が確認できる場合  
⇒稼働時間(h) = 電気量(kWh) ÷ 揚水機の定格出力(kW)  
⇒稼働時間(h) × 揚水能力(m<sup>3</sup>/h)

**※揚水能力も電気量も不明な方は、稼働時間を記入してください**

# (報告書表面)

消雪用+その他の用途での使用量の合算を記入してください

例：能力が7.8m<sup>3</sup>/hのポンプで、1日約3時間使用の場合

井戸の設置場所		金沢市東力町ハ284	
地下水の用途		その他雑用	
	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働日数	稼働時間
4月	702 m <sup>3</sup>	30日	90時間
5月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
6月	468 m <sup>3</sup>	20日	60時間
7月	171 m <sup>3</sup>	19日	57時間
8月	0 m <sup>3</sup>		
9月	0 m <sup>3</sup>		
10月	0 m <sup>3</sup>		
11月	0 m <sup>3</sup>		
12月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
1月	725 m <sup>3</sup>	31日	93時間
※整理番号		※施設番号	

90時間 × 7.8 m<sup>3</sup>/h = 702 m<sup>3</sup>

1日3時間 × 30日 = 90時間

使用しなかった場合は、0と記入してください。

採取量の単位は、m<sup>3</sup>で統一してください

※揚水能力が不明な方は、稼働時間を記入してください

## (報告書裏面)

消雪用に使用した量のみを記入してください

例：12月3日は3時間、12月5日は1時間使用の場合

消雪用地下水採取量明細書

日	11月		12月		1月	2月		3月	
	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働 時間	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働 時間	採取量				
1									
2									
3			23	3					
4									
5			8	1					
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									

3時間 × 7.8m<sup>3</sup>/h = 23m<sup>3</sup>  
(23.4m<sup>3</sup>ですが四捨五入してください)

使用しなかった日は、  
空欄で構いません。

**※揚水能力が不明な方は、稼働時間を記入してください**



# 3.地下水採取量の報告方法について

## ○採取量報告書の提出方法

郵送、窓口、メール又は電子申請サービス

(ペーパーレス化や業務効率化のため、  
できるだけ、メールまたは電子サービスでの報告をお願いします)

※こちらから電子申請サービスへアクセスできます。

<https://s-kantan.jp/city-kanazawa-ishikawa-u/>

電子申請サービスでの報告方法は次ページより記載

※こちらの二次元コードからアクセスできます。



## ○提出先 金沢市環境政策課

送付先：〒920-8577 金沢市柿木畠1番1号

E-mail: kansei@city.kanazawa.lg.jp

## 4.電子申請サービスによる報告について

○はじめに

金沢市電子申請サービスを用いて、地下水採取量を報告する際には、利用者登録が必要になります。

<https://s-kantan.jp/city-kanazawa-ishikawa-u/>



(電子申請サービスのトップ画面)



こちらから  
登録画面へ進み  
利用者登録手続きを  
行ってください

登録の際に使用した  
メールアドレスやパスワードは、  
地下水採取量の報告時にも  
必要になります。



# (利用者登録完了後の手続きについて)

## 手続き申込

🔍 手続き選択をする    ✉ メールアドレスの確認    ✎ 内容を入力する    📍 申し込みをする

検索項目を入力（選択）して、手続きを検索してください。

検索キーワード

利用者選択  個人が利用できる手続き  法人が利用できる手続き

「地下水採取量報告書」  
で検索



## 手続き一覧

2023年11月15日 15時25分 現在

並び替え  表示数変更

1

**地下水採取量報告書**  
受付開始日時 2021年01月04日09時00分  
受付終了日時 随時

「地下水採取量報告書」  
を選択

# (手続き選択後)

手続き名	地下水採取量報告書
受付時期	2021年1月4日9時00分～

この手続きは利用者登録せずに、利用することはできません。  
利用者登録した後、申込みをしてください。

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、  
または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

利用者登録時に使用した  
メールアドレス

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード、  
または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。  
忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

利用者登録時に設定した  
パスワード

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

ログイン >

手続き名	地下水採取量報告書
説明	金沢市における地下水の適正な利用及び保全に関する条例第16条第1項の規定に基づき、地下水採取量について報告してください。 <b>消雪用に地下水を使用した実績がある場合は、以下の報告用ファイルをご利用ください。</b>
受付時期	2021年1月4日9時00分～

問い合わせ先	環境政策課 環境保全係
電話番号	076-220-2508
FAX番号	076-260-7193
メールアドレス	

ダウンロードファイル1	<a href="#">(※)紙 消雪用地下水採取量明細書.xlsx</a>
-------------	--

<利用規約>

金沢市電子申請サービス利用規約

1 目的

この規約は、金沢市電子申請サービス（以下「本サービス」といいます。）を利用して金沢市に対し、インターネットを通じ及び講座・イベント申込みを行う場合の手続きについて必要な事項を定めるものです。

2 利用規約の同意

本サービスを利用して申請・届出等を行うためには、この規約に同意していただく必要があります。このことを前提に、金沢市は本サービスを提供します。本サービスをご利用された方は、この規約に同意されたものとみなします。何らかの理由によりこの規約に同意することができない場合は、本サービスをご利用いただくことができません。なお、閲覧のみについても、この規約に同意されたものとみなします。

「同意する」ボタンをクリックすることにより、この説明に同意いただけたものとみなします。

上記をご理解いただけましたら、同意して進んでください。

< 一覧へ戻る      同意する >

**消雪に地下水を利用した場合は、報告に必要なためダウンロードしてください。**

**記入したファイルをアップロードする必要がありますので、次のステップに進む前に、ダウンロードファイルに日別の地下水採取量など必要事項を記入しておくことを推奨します。**

**利用規約をご確認後、「同意する」を押してください**



# (申込み画面)

申込

選択中の手続き名： 地下水採取量報告書

問合せ先

報告者 郵便番号 **必須**

郵便番号

報告者 住所 **必須**

入力例) 石川県金沢市1-2-3 21世紀マンション101

住所

報告者 氏名 **必須**

申請者の氏名または、法人名を入力してください。

氏:  名:

法人名:

代表者 役職

代表者 氏名

法人の場合のみ入力してください。

氏  名

個人か法人かに応じて、  
必要事項を記入してください

# (申込み画面続き)

## 事業場番号

通知書記載の4桁以下の番号を入力してください。  
不明の場合は不要です。



## 井戸設置場所

井戸設置場所の住所



## 井戸の識別名及び許可番号



## 地下水の用途

- 工業用 製造業
- 工業用 電気供給業
- 工業用 ガス供給業
- 工業用 熱供給業
- 建築物用 冷暖房設備
- 建築物用 水洗便所
- 建築物用 洗車設備
- 消雪用 道路用
- 消雪用 その他用
- その他 飲料用

わかる範囲で  
選択してください



11月下旬頃より順次送付する  
お知らせ文書に同封の、  
地下水採取量報告書に  
記載の番号等です。  
(次ページ参照)

\* 不明な場合は空欄で大丈夫です

# (事業所番号等について)

様式第7号 (第11条関係)

地下水採取量報告書

年 月 日

(宛先) 金沢市長

報告者 住所  
氏名

金沢市における地下水の適正な利用及び保全に関する条例第16条第1項の規定により、  
次のとおり報告します。

( )

井戸の設置場所			
井戸の識別名			
地下水の用途			
	採取量 (m <sup>3</sup> )	稼働日数	稼働時間
4月			
5月			

お知らせ文書に同封の報告用紙

事業所番号  
(4桁以下の数字)

井戸の識別名  
(事業所名と、複数の井戸がある場合などの識別番号)



# (申込み画面続き)

## 報告年度 **必須**

報告年度を記入してください。

(例:西暦2020年度→令和2年4月1日～令和3年3月31日までの地下水採取量を報告)

西暦  年度

地下水を使用した年度を記入してください。

## 報告実績の有無 **必須**

報告年度に井戸を使用していない場合は「無」を選択してください。

有

無

選択解除

地下水を利用されていない方は「無」を選択してください。  
その場合は必要事項の入力が完了のため、  
ページ下部の「確認へ進む」へ進んでください

# (申込み画面続き)

報告方法 **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採取量 (立法メートル)

稼働時間 (時間)

選択解除

【4月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

小数点以下は切り上げて入力してください。

【5月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

【6月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

【7月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

【8月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

【9月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

【10月】採取量 (立法メートル) **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採取量がわかる場合は「採取量」を、  
不明な場合は「稼働時間」を選択してください

前の設問で「採取量」を選択した方は、  
各月の地下水採取量を、  
「稼働時間」を選択した方はポンプの  
稼働時間を記入してください。

採取量の単位は立法メートルです。  
(1立方メートル[m<sup>3</sup>] = 1,000L)

# (申込み画面続き)

消雪用に使用した実績 **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

有  
 無

選択解除

(別紙) 消雪用地下水採取量明細書 **選択肢の結果によって入力条件が変わります**

消雪に使用した場合は、消雪用地下水採取量明細書を添付してください。  
様式は、手続き内容のページでダウンロードしたものを使用してください。

ファイルを選択 選択されていません

削除

**確認へ進む**

入力中のデータを一時保存・読み込み

【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】

- 添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください。
- 入力中の申込データをパソコンに一時保存しますので、保存した申込データの取扱いは、申請者の責任において管理をお願いします。

「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。      ※一時保存した申込データを再度読み込みます。

設問で「有」を選択した場合は、  
利用規約の同意画面でダウンロードしたファイルに  
必要事項を記入してアップロードしてください

必要事項が全て入力完了したら、「確認へ進む」で  
申込み内容の確認画面へ進んでください。  
**\*このボタンを押しただけでは報告完了になりま  
せんので、最後まで手続きを実施してください**

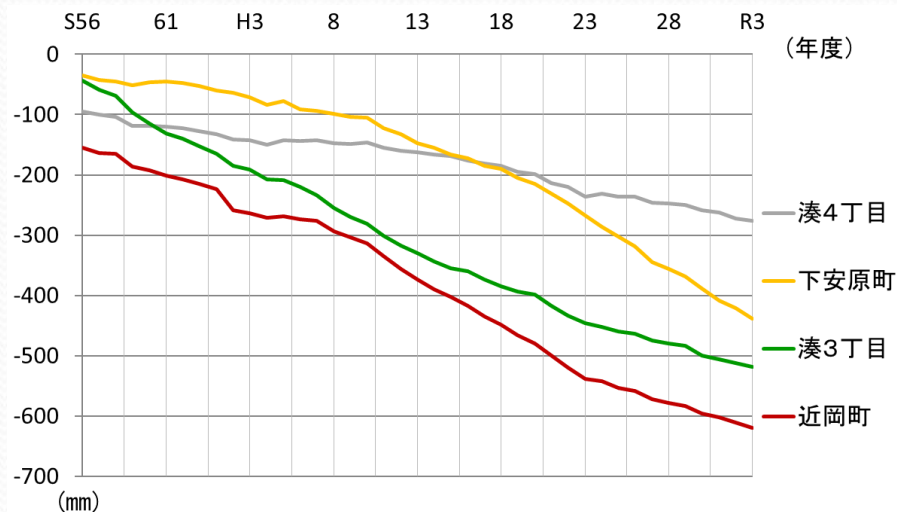
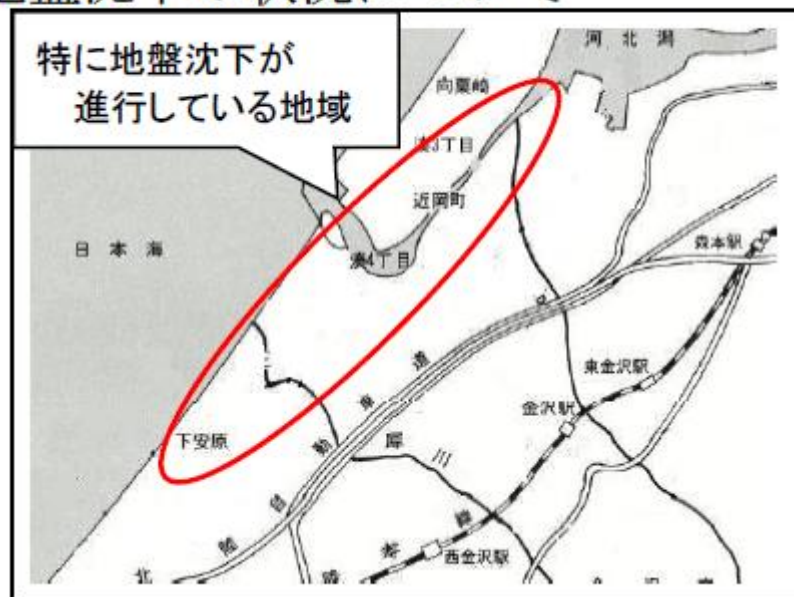
**申込み内容確認画面にて、「申込み」ボタンを押したら報告完了です。**



# 5.地下水採取量の削減について

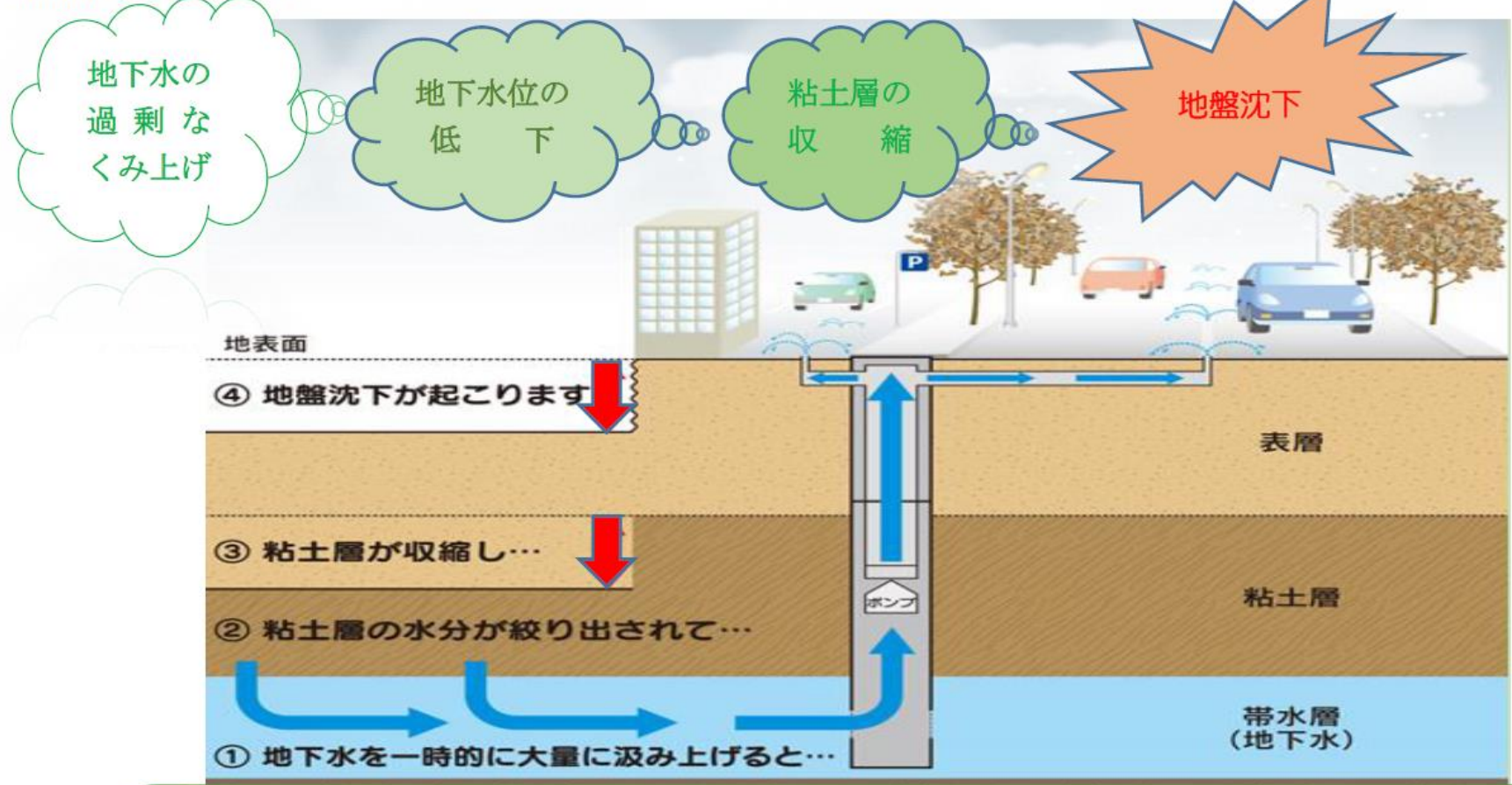
金沢市内では、地下水の汲み上げが大きな要因で地盤沈下が進行中です。  
地下水使用量の削減にご協力をお願いします

## 地盤沈下の状況について



地盤沈下は海側地域を中心に現在も進行しています。  
(過去48年間に最大で約619mm沈下) 地下水を消雪用として「一時的に」「集中して」「大量に」採取することが大きな要因です。

# 地盤沈下とは



地下水は、雨水や河川水等の地下浸透により補給されますが、この補給に見合う以上の地下水が汲み上げられると、地下水位が低下し、粘土層の水（間隙水）が帯水層に排出され粘土層が収縮します。これが地盤が沈下するしくみです。



- 金沢市では、道路消雪を一斉散水方式から交互散水方式に順次切り替えるなど、関係機関と協力し、消雪用の地下水採取量削減に努めています。
- 地下水は公共性の高い財産です。メーターの設置や運転方法の見直し等を行い、採取量の削減にご協力ください。

〈問い合わせ先〉

金沢市環境政策課

TEL:076-220-2508 FAX:076-260-7193

E-mail:kansei@city.kanazawa.lg.jp

ご不明な点が  
ありましたら  
ご連絡ください。

